

No.	カテゴリ	チェック項目	チェック①	チェック②
1-1	見た目	ブラウザチェック Windows IE6		
1-2		ブラウザチェック Windows IE7		
1-3		ブラウザチェック Windows IE8		
1-4		ブラウザチェック Windows firefox3		
1-5		ブラウザチェック Windows Opera9		
1-6		ブラウザチェック Windows Safari3		
1-7		ブラウザチェック Windows GoogleChrome		
1-8		ブラウザチェック MacOS firefox3		
1-9		ブラウザチェック MacOS Safari3		
1-10		配置位置の整合性確認(photoshop)		
1-11		印刷プレビュー		
1-12	アクセシビリティ対応			
1-13	hover時の動作確認			
2-1	画像	イメージの名称は適切か		
2-2		ファイル形式は適切か		
2-3		スライスは正確に行っているか		
2-4		使用していないイメージがフォルダに入っていないか		
2-5		テキストで書くべきところが画像になっていないか(デザインにおいて、MS Pゴシックでアンチエイリアスがかかっている箇所は基本的にテキストとする)		
3-1	html&css	イメージ名称とid,class名称は連結しているか		
3-2		文字コードは案件要求通りか(基本はUTF-8)		
3-3		ディレクトリ構成は適切か		
3-4		点線はborderプロパティを使用せずイメージをCSSにて配置しているか		
3-5		文字サイズを変更したときレイアウトが著しく崩れないか ※headerなど高さが固定されている場合は、基本的にpositionでレイアウトする		
3-6		横並びのdl(news,topixなど)のdtの幅は、単位をpxはなくemで指定する		
3-7		複数ページ作成時、要素はきちんと統一されているか (bh,mh,sh,h1,h2...:イメージ名,class/id名など)		
4-1	html	validationチェック		
4-2		class,id名称は適切か		
4-3		meta descriptionの入力		
4-4		meta keywordsの入力		
4-5		特殊記号を使用しているか		
4-6		機種依存文字を使用していないか(①など)		
4-7		title の入力		
4-8		余計な改行がないか(コピペ時注意)		
4-9		h1,h2...、見出しの扱いは適切か		
4-10		余分なdiv要素はないか		
4-11		javascriptは最新のものを使っているか		
4-12		使用していないjavascriptを読み込んでいないか		
4-13		区切り文字の使用は適切か ※titleのみ全角の「 」で、ディレクトリを区切る		
4-14		トップページのロゴのリンク先をindex.htmlに設定		
5-1	css	validationチェック		
5-2		冒頭部分(作成日、更新日、作成者)の記入		
5-3		目次、各見出しの記入		
5-4		ハック使用は適切か(使用時のみ)		
5-5		padding,margin設定0のときはpx指定は不要		
5-6		フォントサイズの変更は%で指定すること		
5-7		色の指定は#大文字数字6桁で指定すること 例: #FFCC99		
5-8		backgroundの設定で異なる内容が記述されていないか 例) left 0 など		
5-9		line-heightとletter-spacingは基本的に使わない。 指示やデザインにより使う場合は小数点以下を使用しない。例: 2px		
5-10		dreamweaver designでclear:both漏れをチェック		
5-11		float使用後、適切に解除を行っているか		
5-12		hover時はa要素だけでなくli要素にもbackgroundを設定しているか(ボタンのちらつき防止)		
6-1	form	valueは空でも必ず設定する(value="")		
6-2		labelの設定		
6-3		inputサイズはブラウザによって表示が異なるため、<input size="">及びCSS両方で設定。 高さがある場合(複数行)はCSSでheightも指定。		
6-4		テキストボックスはCSSにてサイズを指定(12px)		
6-5		確認画面の作成時はプログラマがidを使用するので、 text,selectの内容は消去せずにコメントアウトしておく。		
7-1	その他	dreamweaverリンクチェックツールでのリンク切れ確認 (小数ページ作成時は除く)		
7-2		独自レギュレーションの適用。		